

令和7年度も皆さまに支えられ、 様々な福祉活動に取り組むことができました！



ボランティアセンター

地域福祉課題の解決に取り組む担い手（ボランティア）の人材確保を目的として、「住環境改善サポーター養成講座」と「リンクワーカー養成講座」を新たに開催し、それぞれ担い手の育成と活動支援を実施しました。



災害ボランティアセンター

1月24日に鈴鹿医療科学大学白子キャンパスで災害ボランティアセンター設置運営訓練を実施しました。寒い中参加していただいた皆様に御礼申し上げます。



地域包括支援センター事業

高齢者の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らすための支援事業をしています。終活の不安をなくし人生にゆとりと、積極的に生きることをテーマに権利擁護講演会を開催しました。その他、総合相談窓口や地域包括支援センターの後方支援、地域課題の解決に向けた会議の開催支援などを行いました。



市民向け成年後見制度

市民の方を対象に、成年後見制度の周知と利用促進を目的とした講座を2回開催しました。会場とZOOM、合わせて40名の参加がありました。



いきいきボランティア

65歳以上で鈴鹿市に住民登録のある方等が福祉施設でのボランティア活動（話し相手、特技の披露等）を通じて社会参加を行っていただき、同時に自身の介護予防に取り組むことを支援しました（ボランティア登録者数190名）。



街頭募金活動

赤い羽根共同募金運動を令和7年10月1日～12月31日の期間に実施いたしました。市民の皆様をはじめ、市内の法人企業、各種団体、小中高等学校、社会福祉関係者や地元のスポーツチーム等たくさんの方々からご協力をいただき、誠にありがとうございました。



ふれあいいきいきサロン

地域の居場所づくり、フレイル予防（心身の虚弱予防）を目的としたふれあいいきいきサロンは令和7年度156団体の登録がありました。

だれもが気軽に参加できる、継続した活動となるように支援していきます。



こどもの居場所づくり事業

赤い羽根共同募金助成金として、市内においてこども食堂の運営、こどもの居場所づくり、見守り活動等をされている団体に対して助成を行い、助成団体数は昨年度より2団体増加しました。



ベルホーム 季節の活動

ベルホームでは、夏祭りやハロウィン、クリスマス会など季節行事を実施し、利用者様同士の交流を深める機会となりました。季節感あふれる催しを通して、楽しみながら心豊かな時間を過ごしていただきました。



『認知症サポーター養成講座』

市内の小中学校や希望のあった高校、大学、企業で鈴鹿市内のキャラバン・メイト（ボランティア）の協力のもと講座を実施しました。本講座を通して認知症に対する正しい知識・理解を広めることができました。



ワークキャンプ

ワークキャンプでは、おもいやり心や福祉の仕事の大切さを学ぶことを目的に、鈴鹿市内にある福祉施設や保育園に行き、高齢者の方や小さい子とのふれあい体験を行いました。昨年は小学校16校、85名の児童の皆様が参加し、児童からは「また経験したい」「様々なことが学べた」と声をいただきました。



おもちゃ図書館

鈴鹿市内在住の方を対象に、好きなおもちゃを選んで遊ぶ機会を提供しました。また、家でも楽しめるように貸し出しも行いました。令和7年度はふれあい広場鈴鹿、すずっこフェスタ2025でも開館しました。



重層的支援体制整備事業

令和6年4月から重層的支援体制整備事業が始まり、くらしサポートセンターが鈴鹿市役所2階に設置されています。主に、生活にお困りの方からの生活相談や貸付相談を行いました。



企業連携

企業の社会貢献活動等が地域福祉課題の解決につながるよう、コーディネートしました。昨年度は、企業が地域行事の担い手として参加したほか、フードドライブを開催し、地域の課題解決に貢献しました。



ふれあい広場

障がいの有無や、世代や属性を超えてお互いの理解と交流を深め、福祉意識の高揚や福祉のまちづくりの推進を図ることを目的に「ふれあい広場鈴鹿」を開催。2日間を通して約3,000名の方にご参加いただきました。



食糧支援

企業様や市民の方から食料品などをご寄付いただき、生活にお困りの方やこども食堂を運営している団体にお渡しさせていただきました。



鈴鹿市社会福祉大会

第48回鈴鹿市社会福祉大会を開催し、長年にわたり地域福祉の発展にご尽力いただいた方々を表彰しました。併せて、市内小学生による福祉体験発表や、湯浅誠氏による記念講演会「こども食堂ってどんなところ」を開催し、市民が身近に福祉を感じ、支え合う心を育む機会となりました。



すずっこフェスタ2025

市内のこども食堂の周知啓発を目的とし、今回で4回目となるお祭りを、ハヤシユナイテッド文化ホール鈴鹿にて開催しました。主催は「鈴鹿市こども食堂ネットワーク」で事務局に本会も参画しています。当日は2,000人を超える来場者がみえて、大盛況でした。